

令和6年度 東京都立足立特別支援学校 年間指導計画

学部	高等部 普通科	学年	1年	学習グループ	1グループ(6人)	教科等名	国語
年間授業時数	68	使用教室	1-5教室			使用教科書	なし
曜日・校時 担当教員	水曜日	3時間目 (10:35~11:25)	MT	齊藤彩音	ST	川崎 剛、山本弘美	
	金曜日	6時間目 (14:10~15:00)	MT	齊藤彩音	ST	宍戸 星鈴、澤田大介	

- ねらい
- (1) 生活に必要な国語についての理解を深め、伝え合う力を高めるとともに、それらを適切に活用する能力と態度を育てる。
  - (2) 様々な言葉に触れ、言葉やジェスチャー、文字等によるコミュニケーション能力を高める。
  - (3) 言葉や文字の理解を深め、余暇活動を充実させる。

学期	単元名	月	時数	主な学習内容	ねらい	手だて
1 学期	書字練習(通年) 図書の利用 自己紹介	4	4	・名前の書き方 ・図書室の利用方法 ・相手への伝え方	・自分の名前を書いたり、見て理解したりすることができる。 ・図書室での過ごし方や本の借り方を知る。 ・自己紹介の挨拶をすることができる。	・なぞり書きや名前を選択する活動を繰り返し行う。 ・実際に本を借りて貸出の流れが分かるようにする。 ・伝える項目を明確にし、必要に応じて助言する。
	体育祭について	5	4	・体育祭の目標発表 ・体育祭の感想発表	・体育祭の活動に見通しをもち、目標を決めることができる。 ・体育祭の思い出を振り返ることができる。	・絵や写真を用いてイメージをもつことができるようにする。
	様々な言葉	6	8	・食べ物の名前 ・動物の名前	・身近にある物の名前を理解して扱うことができる。	・実物や写真を使い、物と名前が正しく結びつくようにする。
	七夕 話す	7	5	・願い事の短冊作成 ・返事 ・敬語	・自分の願い事を短冊に書くことができる。 ・相手に伝わるように自分なりに返事をするすることができる。 ・「です」、「ます」を使って丁寧に話すことができる。	・願い事の例を示して、自分で考えることが難しい場合は例の中から選ぶことができるようにする。 ・繰り返しやり取りをして自分からできる頻度を高める。
2 学期	夏休みについて	9	8	・夏休みの振り返りと発表	・夏休みの思い出を振り返り、伝えることができる。	・夏休み長を基に夏休みの思い出に関する写真や絵を用意し、振り返ることができるようにする。
	話す	10	8	・挨拶 ・伝える	・相手に伝わるように挨拶をすることができる。 ・気持ちを自分に合った方法で相手に伝えることができる。	・繰り返しやり取りをして自分からできる頻度を高める。
	読解	11	7	・物語の音読	・物語に登場する人物やものを理解することができる。	・登場する人物やものの絵を用意し、何が物語に登場するものを認識できるようにする。
	年賀状	12	5	・年賀状作成	・年賀状を作成することができる。	・なぞり書きをしたり、シールを貼ったりして年賀状の形式で作成できるようにする。
3 学期	文化祭に向けて	1	7	・セリフの練習 ・気持ちの表現	・話の内容を理解することができる。 ・自分のセリフや動きを台本に沿って表現することができる。	・見通しをもって発表に取り組みめるよう、台本の読み合わせや動きをつけた練習を繰り返し行う。
	書写	2	8	・硬筆	・丁寧に書くことを意識して線や字を書くことができる。	・実態に合わせた太さや大きさでなぞり書きをできるようにワークシートを用意する。
	一年間のまとめ	3	4	・一年間の振り返り	・自分の体験を振り返り、その時の気持ちや今の気持ちを自分に合った方法で表現をし、1年間の学習のまとめをする。	・写真や映像を用いて1年間の様々な活動を思い出し、体験したことやその時の気持ちを振り返れるよう工夫する。

## 東京都立足立特別支援学校 年間指導計画

学部	高等部 普通科	学年	1年	学習グループ	2グループ(6人)	教科等名	国語	
年間授業時数	69	使用教室	1-4教室	使用教科書			なし	
曜日・校時 担当教員	水曜日	2時間目 (9:40~10:30)	MT	宍戸星鈴	ST	池田尚央、齊藤彩音		
	金曜日	4時間目 (11:30~12:20)	MT	宍戸星鈴	ST	川崎剛、澤田大介		
ねらい	(1)	生活に必要な国語についての理解を深め、伝え合う力を高めるとともに、それらを適切に活用する能力と態度を育てる。						
	(2)	様々な言葉に触れ、言葉やジェスチャー、文字等によるコミュニケーション能力を高める。						
	(3)	言葉や文字の理解を深め、余暇活動を充実させる。						
学期	単元名	月	時数	主な学習内容	ねらい	手だて		
1 学期	書字練習 (通年) 図書の利用 自己紹介	4	4	・自分の名前を書く、選ぶ ・図書室の利用方法を知る ・自分のことを相手に伝える	・自分の名前を書いたり、見て理解したりすることができる。 ・図書室での過ごし方や本の借り方を知る。 ・自己紹介の挨拶をすることができる。	・なぞり書きや名前を選択する活動を繰り返し行う。 ・実際に本を借りて貸出の流れが分かるようにする。 ・伝える項目を明確にし、必要に応じて助言する。		
	体育祭の目標 体育祭の振り返り	5	5	・体育祭で頑張りたいことを表現する ・写真を見て体育祭の思い出を振り返ってまとめる	・体育祭の活動に見通しをもち、目標を決めることができる。 ・体育祭の思い出を振り返ることができる。	・絵や写真を用いてイメージをもつことができるようにする。		
	様々な言葉	6	8	・身近な物の名前を知る	・身近にある物の名前を理解して扱うことができる。	・実物や写真を使い、物と名前が正しく結びつくようにする。		
	七夕の願い事 敬語	7	5	・七夕の願い事を短冊に書く ・相手に伝わる返事 ・「です」、「ます」を使う	・自分の願い事を短冊に書くことができる。 ・相手に伝わるように自分なりに返事をする事ができる。 ・「です」、「ます」を使って丁寧に話すことができる。	・願い事の例を示して、自分で考えることが難しい場合は例の中から選ぶことができるようにする。 ・繰り返しやり取りをして自分からできる頻度を高める。		
2 学期	移動教室に向けて	9	8	・移動教室に関する物事を知る	・移動教室の概要や約束事を理解し、見通しをもつことができる。	・写真や絵を用いてイメージをもてるようにする。		
	移動教室の振り返り	10	8	・移動教室の思い出を振り返る	・移動教室の思い出を振り返り、自らが経験したことを伝えることができる。	・写真を用いて、自分が経験したことを見て振り返ることができるようにする。		
	物語	11	7	・物語を聞いて内容を知る	・物語に登場する人物やものを理解することができる。	・登場する人物やものの絵を用意し、何が物語に登場するものを認識できるようにする。		
	年賀状	12	5	・お世話になっている人に向けて年賀状を作る	・年賀状を作成することができる。	・なぞり書きをしたり、シールを貼ったりして年賀状の形式で作成できるようにする。		
3 学期	文化祭に向けて	1	7	・自分のセリフや動きを覚え、表現する	・話の内容を理解することができる。 ・自分のセリフや動きを台本に沿って表現することができる。	・見通しをもって発表に取り組めるよう、台本の読み合わせや動きをつけた練習を繰り返し行う。		
	書写	2	8	・硬筆で線や文字を丁寧に書く	・丁寧に書くことを意識して線や字を書くことができる。	・実態に合わせた太さや大きさをなぞり書きをできるようにワークシートを用意する。		
	一年間のまとめ	3	4	・写真を見て一年間を振り返る	・自分の体験を振り返り、その時の気持ちや今の気持ちを文章や気持ちで表し、1年間の学習のまとめをする。	・ワークシートを用いて、体験したことやその時の気持ちを振り返れるよう工夫する。 ・写真や映像を用いて1年間の様々な活動を思い出せるようにする。		

令和6年度 東京都立足立特別支援学校 年間指導計画

学部	高等部 普通科	学年	1年	学級・学習グループ	3グループ(8人)	教科等名	国語
年間授業時数	68	使用教室	1-2教室			使用教科書	なし
曜日・校時 担当教員	火曜日	2時間目 (9:40~10:30)	MT	栖原 美和子	ST		
	火曜日	4時間目 (11:30~12:20)	MT	栖原 美和子	ST		
ねらい	(1) 生活に必要な国語についての理解を深め、伝え合う力を高めるとともに、それらを適切に活用する能力と態度を育てる。						
	(2) 様々な言葉に触れ、言葉やジェスチャー、文字等によるコミュニケーション能力を高める。						
	(3) 言葉や文字の理解を深め、余暇活動を充実させる。						
学期	月	指導時数	単元名	主な学習	ねらい	手だて	
1学期	4	5	学習について知る 書字練習(通年) 図書室の利用法 コミュニケーション(通年)	・オリエンテーション ・自己紹介 ・漢字(書字)練習 ・図書室の利用法 ・近況報告	・国語の学習について知る。 ・前を見て話す。 ・自分の名前や日常の漢字を練習する。 ・図書室の利用について知る。 ・自分の言葉で話す。	・口頭だけでなく資料を使って説明する。 ・最初に例を示し、適宜言葉かけを行う。 ・漢字検定の問題等も取り入れる。 ・借り方、返し方をわかりやすく提示する。 ・丁寧な言葉で話すよう言葉掛けをする。	
	5	5	体育祭の目標 体育祭のふり返り	・体育祭の目標発表 ・体育祭の感想発表	・自分の思いを言葉で表すことができる。 ・自分の思いを文章で表現し、それを発表することができる。	・言葉に詰まる場合は、個別にヒントを出す。 ・発表の仕方について例を示し、見通しをもてるようにする。	
	6	8	手紙の書き方	・暑中見舞いの書き方	・実物のはがきの大きさを知り、入る大きさと文字を書く。	・見本を見せ、ガイドを示したワークシートを使う。	
	7	5	七夕の願い事 1学期の反省	・七夕の短冊の書き方 ・学期の振り返り	・願い事を考え、短冊を書くことができる。 ・学期の反省を書き、発表することができる。	・短冊や笹など、イメージを高める具体物を準備する。 ・発表後に賞賛し、意欲を高める。	
2学期	9	8	夏休みの思い出 移動教室の調べ学習	・夏休みを振り返りと発表 ・移動教室の調べ学習	・夏休みの思い出を振り返ることができる。 ・場所や言葉について調べ、まとめたものを発表できる。	・長い文章でなく、簡潔に書くことで振り返りやすくする。 ・相手を見て発表するよう言葉かけをする。 ・本やインターネットなど、複数の方法を提示し、自分なりに調べる支援をする。	
	10	8	移動教室の思い出	・移動教室の思い出発表	・思い出を工夫してまとめることができる。 ・自分の言葉でまとめることができる。	・写真や動画を準備し、思い出しやすいうにする。 ・自分の感想を入れつつまとめられるように支援する。	
	11	7	干支の学習 年賀状の書き方	・十二支の学習 ・年賀状の書き方	・十二支それぞれの漢字と読みがなを一致させて覚える。 ・年賀状のきまりを守って正しく書くことができる。	・漢字のカードと動物のイラストを準備し、具体物として提示する。 ・例を提示し、思いに合う言葉を選んで書くよう指導する。	
	12	5	物語の音読	・物語の音読	・物語を音読して内容を把握することができる。	細かく区切りながら読むことで、混乱を避けるようにする。	
3学期	1	7	書初め 発表の練習	・書初め(新年の抱負) ・セリフの練習	・自分の目標を考え、適切な言葉で書くことができる。 ・自分の役割を果たしながら、集団としての表現を楽しむことができる。	・目標に使えそうな四字熟語や慣用句を準備し、選べるようにする。 ・見通しをもてるよう、台本の読み合わせや動きの練習を行う。	
	2	8	足立フェスタの振り返り	・足立フェスタの振り返り発表	・足立フェスタでがんばったことや、思い出を自分の言葉で書く。	・写真や動画を使い、思い出しやすいう工夫する。	
	3	4	1年間のまとめ	・一年間の振り返り発表	・一年を振り返り、思い出や反省などを自分の言葉で表現することができる。	・ワークシートを用いて体験した内容と感想が振り返れるよう工夫する。	

令和6年度 東京都立足立特別支援学校 年間指導計画

学部	高等部 普通科	学年	1年	学級・学習グループ	4グループ(8人)	教科等名	国語
年間授業時数	69	使用教室	1-1 教室			使用教科書	なし
曜日・校時 担当教員	水曜日	2時間目 (9:40~10:30)	MT	栖原 美和子	ST		
	金曜日	3時間目 (10:35~11:25)	MT	栖原 美和子	ST		
ねらい	(1) 生活に必要な国語についての理解を深め、伝え合う力を高めるとともに、それらを適切に活用する能力と態度を育てる。						
	(2) 様々な言葉に触れ、言葉やジェスチャー、文字等によるコミュニケーション能力を高める。						
	(3) 言葉や文字の理解を深め、余暇活動を充実させる。						
学期	月	指導時数	単元名	主な学習	ねらい	手だて	
1 学期	4	4	学習について知る 書字練習(通年) 図書室の利用法 コミュニケーション(通年)	・オリエンテーション ・自己紹介 ・漢字(書字)練習 ・図書室の利用法 ・近況報告	・国語の学習について知る。 ・前を見て話す。 ・自分の名前や日常の漢字を練習する。 ・図書室の利用について知る。 ・自分の言葉で話す。	・口頭だけでなく資料を使って説明する。 ・最初に例を示し、適宜声かけを行う。 ・漢字検定の問題等も取り入れる。 ・借り方、返し方をわかりやすく提示する。 ・丁寧な言葉で話すよう言葉掛けをする。	
	5	5	体育祭の目標 体育祭のふり返り	・体育祭の目標発表 ・体育祭の感想発表	・自分の思いを言葉で表すことができる。 ・自分の思いを文章で表現し、それを発表することができる。	・言葉に詰まる場合は、個別にヒントを出す。 ・発表の仕方について例を示し、見通しをもてるようにする。	
	6	8	手紙の書き方	・暑中見舞いの書き方	・実物のはがきの大きさを知り、入る大きさで文字を書く。	・見本を見せ、ガイドを示したワークシートを使う。	
	7	5	七夕の願い事 1学期の反省	・七夕の短冊の書き方 ・学期の振り返り	・願い事を考え、短冊を書くことができる。 ・学期の反省を書き、発表することができる。	・短冊や笹など、イメージを高める具体物を準備する。 ・発表後に賞賛し、意欲を高める。	
2 学期	9	8	夏休みの思い出 移動教室の調べ学習	・夏休みを振り返りと発表 ・移動教室の調べ学習	・夏休みの思い出を振り返ることができる。 ・場所や言葉について調べ、まとめたものを発表できる。	・長い文章でなく、簡潔に書くことで振り返りやすくする。 ・相手を見て発表するよう言葉かけする。 ・本やインターネットなど、複数の方法を提示し、自分なりに調べる支援をする。	
	10	8	移動教室の思い出	・移動教室の思い出発表	・思い出を工夫してまとめることができる。 ・自分の言葉でまとめることができる。	・写真や動画を準備し、思い出しやすいうようにする。 ・自分の感想を入れつつまとめられるように支援する。	
	11	7	干支の学習 年賀状の書き方	・十二支の学習 ・年賀状の書き方	・十二支それぞれの漢字と読みがなを一致させて覚える。 ・年賀状のきまりを守って正しく書くことができる。	・漢字のカードと動物のイラストを準備し、具体物として提示する。 ・例を提示し、思いに合う言葉を選んで書くよう指導する。	
	12	5	物語の音読	・物語の音読	・物語を音読して内容を把握することができる。	細かく区切りながら読むことで、混乱を避けるようにする。	
3 学期	1	7	書初め 発表の練習	・書初め(新年の抱負) ・セリフの練習	・自分の目標を考え、適切な言葉で書くことができる。 ・自分の役割を果たしながら、集団としての表現を楽しむことができる。	・目標に使えそうな四字熟語や慣用句を準備し、選べるようにする。 ・見通しをもてるよう、台本の読み合わせや動きの練習を行う。	
	2	8	足立フェスタの振り返り	・足立フェスタの振り返り発表	・足立フェスタでがんばったことや、思い出を自分の言葉で書く。	・写真や動画を使い、思い出しやすいう工夫する。	
	3	4	1年間のまとめ	・一年間の振り返り発表	・一年を振り返り、思い出や反省などを自分の言葉で表現することができる。	・ワークシートを用いて体験した内容と感想が振り返れるよう工夫する。	

東京都立足立特別支援学校 年間指導計画

学部		高等部	普通科	学年	1年	学習グループ	重度・重複(3人)	教科等名	国語
年間授業時数		68		使用教室	1-3教室			使用教科書	なし
曜日・校時 担当教員		火曜日	2時間目 (9:40~10:30)	MT	穴戸星鈴	ST	箭内政俊		
		金曜日	5時間目 (13:15~14:05)	MT	穴戸星鈴	ST	藤井幹一郎		
ね ら い	(1)	生活に必要な国語についての理解を深め、伝え合う力を高めるとともに、それらを適切に活用する能力と態度を育てる。							
	(2)	様々な言葉に触れ、言葉やジェスチャー、文字等によるコミュニケーション能力を高める。							
	(3)	言葉や文字の理解を深め、余暇活動を充実させる。							
学期	単元名	指導月	指導時数	主な学習	ねらい	手だて			
1 学 期	自己紹介	4	2	・自己紹介	お辞儀や発声などで自分なりに表現できる。 ・自分のこととして意識できるようにする。	・手本、写真、絵カードを使い、イメージをもちやすいようにする。			
	あいさつ、返事	4	3	・いろいろな場面のあいさつ、返事（声を出す、うなづく等）	・現場実習に向けて、自分のこととして意識できるようにする。	・手本、写真、絵カードを使い、イメージをもちやすいようにする。			
	図書室利用について	5	2	・図書室の利用の仕方	・図書室の利用について知る。	・図書室で興味のある本を楽しむようにする。			
	体育祭の振り返り	5、6	6	・体育祭の振り返り ・掲示物の作成	・体育祭の思い出を絵や写真で振り返ることができる。	・当日の写真やエピソードを活用する。			
	気持ちを伝える	6	6	・はい・いいえ、好き・嫌い、暑い・寒い、などの表現	・自分の気持ちを言葉やカード、身振り手振りなどで表現できるようにする。	・教師の見本や、視聴覚教材を活用する。			
	七夕	7	5	・短冊の作成	・気持ちや願いを文字やカードを使用して表せるようにする。	・写真、絵カード、具体物を使い、イメージをもちやすいようにする。			
2 学 期	さまざまな言葉	9	8	・周囲の物や人の名前、季節の言葉	・名前や言葉を意識できるようにする。	・手本、写真、絵カードを使い、イメージをもちやすいようにする。			
	移動教室の振り返り	10、11	14	・移動教室の振り返り ・掲示物の作成	・移動教室の思い出を絵や写真で振り返ることができる。	・当日の写真やエピソードを活用する。			
	年賀状	12	5	・年賀状作成	・日本の文化や習慣を知る。	・書字具を持つ支援をする。			
3 学 期	書道	1	6	・毛筆での表現	・日本の文化や習慣を知る。 ・字や墨象を筆と墨を用いて書く。	・書字具を持つ支援をする。			
	文化祭の振り返り	2、3	11	・文化祭の振り返り ・掲示物の作成	・文化祭の思い出を絵や写真で振り返ることができる。	・当日の写真やエピソードを活用する。			